

# 2018年女子強化指定選手について

JVA ビーチバレーボール事業本部  
事業本部長 桐原 勇人  
強化委員長 岩本 洋

## ■強化指定選手の選考方法

強化指定選手は以下のような4つのカテゴリーに分類し半年ごとに見直しを行う。

\*前期 1月1日~6月30日 後期 7月1日~12月31日

前期の見直し期日は前年の12月1日・後期は前月の6月1日時点のJVA オフィシャルポイントランキングを参照とする。

### 【強化指定選手A】(東京五輪ターゲット選手)

2020年東京五輪に向けた中心選手で今までの実績や能力等を踏まえて川合強化副委員長(女子監督)を中心に強化委員会にて選考

選手:①石井美樹 ②溝江明香 ③長谷川暁子

\*JVA オフィシャルポイントランキング 8位以下で強化指定 B1 に降格

### 【強化指定選手B】(東京五輪・パリ五輪も視野に入れたターゲット選手)

#### I.強化指定選手 B1

Vリーグからの転向選手を中心に高身長選手や若年層有望選手を強化委員で選考

選手:①二見梓 ②橋本涼加 ③鈴木悠佳子 ④村上礼華(強化指定 C から昇格)

\*JVA オフィシャルポイントランキング 10位以下で強化指定 C に降格

#### II.強化指定選手 B2

JVA オフィシャルポイントランキングで6位以内に入った選手を選考

選手:①村上めぐみ(2位) ②西堀健実(5位) ③草野歩(6位)

\*JVA オフィシャルポイントランキング 6位以下で強化指定選手から外れる

### 【強化指定選手C】(若年層の有望選手や180cm以上の選手)

U-17・U-19・U-21等の代表選手から将来有望な選手を選考・ビーチバレーに転向して間もない有望選手

選手:和田麻里江(強化指定 B1 から降格)

\*強化指定 C は国内ツアーやアンダーエイジの大会に優先的に出場させ、JVA オフィシャルポイントランキング 10位以上の場合は B1 に昇格

## ※2018年度に強化指定選手が目標とする国際大会成績

- ①アジアツアー・アジア競技大会:優勝
- ②アジアチャンピオンシップ:準優勝以上
- ③ワールドツアー3スター:ベスト4
- ④ワールドツアー4スター:ベスト8以上
- ⑤ワールドツアー5スター9位以上
- ⑥世界大学選手権大会 5位以上

以上